

人身交通事故発生状況

令和7年8月号
発行:浜松市警察部

※ 本データは浜松市警察部が算出したもので、県警察本部の公式データと一致しません。

○浜松市内(令和7年7月末及び前年7月末との比較)

	令和7年	令和6年	増減数
件数	2,738	2,739	-1
死者	4	4	0

○区別(令和7年7月末及び前年7月末との比較)

	令和7年	令和6年	増減数
中央区	2,357	2,377	-20
浜名区	342	318	+24
天竜区	39	44	-5

○天竜区の

地区別(令和7年7月末及び前年7月末との比較)

地区	件数		増減数 (件数)
	令和7年	令和6年	
天竜	30	32	-2
春野	2	8	-6
佐久間	5	2	+3
水窪	2	0	+2
龍山	0	2	-2

○浜松市事故類型別件数(令和7年中)

区	分	7月	令和7年	増減数
人対車両	対(背)面通行中	3	41	-1
	横断中	6	58	-6
	横断歩道	8	52	
	その他	6	39	-8
車両相互	追突	23	190	-15
	正面衝突	3	30	-2
	追突	120	874	-103
	出会い頭	172	937	54
追越すれ違い時	追越すれ違い時	8	28	-13
	その他	52	338	56
	右左折時	48	282	16
	その他	403	2,489	8
小計		12	61	9
踏切				-1
合計		438	2,740	1

大地震などの災害発生時、その時ドライバーは！

あわてず、落ち着いて行動しましょう



車を運転中の場合、できるだけ安全な方法で道路の左側に停止させ、ラジオなどの情報や周囲の状況に応じて行動する。

避難するときは、避難する人や緊急自動車などの妨げにならない場所に駐車する。

その際、すぐに移動ができる状態にしておく。

- ・ドアをロックしない
- ・エンジンは止める
- ・窓は閉める
- ・キーは分かりやすいところに置いておく



運転中でないときは、津波から避難するなど、やむを得ない場合を除き、車は使用しない。

急いで高台に避難しましょう

やむを得ず車を使用する場合や、災害発生後、引き続き車を使用する場合は、道路の損壊、信号機の滅灯、道路上の障害物などに十分注意する。



上記内容は、静岡県警察ホームページでもご覧いただけます。

<https://www.pref.shizuoka.jp/police/about/shikumi/hamamatsu/index.html>